（実績報告書）

令和　７年　５月　２０日

令和６年度

土浦エコパートナー事業実績報告書

（報告先）土浦市長　殿

名　称　ボッシュ・レックスロス株式会社
所在地　土浦市東中貫町５－１

具体的な取組事項

項　　目	具　体　的　内　容
省エネや地球温暖化対策活動	●数値目標： ・CO2 排出量削減（エネルギー原単位）：2023 年比－3.9%以下 ●方策： ・受電設備、変圧器の更新（高効率型へ更新） ・老朽化生産設備の更新 ・事務所・工場エリアの蛍光灯 LED 化促進 ・既存洗浄機の放熱対策 ・エアコンの運転管理の徹底（温度管理・不必要時の OFF） ・不使用設備、休憩時間、定時後、休日の電源オフ徹底 ・エアーリーク箇所の継続的な修理 ・手元エアーカットバルブの設置と非使用時のクローズ徹底 ・グリーン電力の購入 ・カーボンクレジットの購入 ●実績：CO2 排出量削減： 2023 年比+0.2%（未達成）
公害や汚染の防止，ゴミの削減，リサイクルの推進	1.　廃棄物削減 ●数値目標： ・廃棄物の排出量削減(廃棄物原単位)：2023 年比－1.0%以下 ●方策： ・水溶性廃油の削減。 ・木くずの削減。 ・鉄系廃棄物の削減 ●実績：廃棄物の排出量削減：2023 年比+6.9%（未達成）

（実績報告書）

公害や汚染の防止，ゴミの削減，リサイクルの推進	2.　水の使用量削減 ●数値目標：2023 年比－1.0%以下 ・水の使用量削減(水消費原単位)：2023 年比－1.0%以下 ●方策： ・夜間、休日の溶着炉アイドリング時冷却水の使用量削減。 ・漏水有無監視と予防保全 ・生産設備の液交換サイクル見直し ●実績：水の使用量削減：2023 年比－7.3%（達成）
地域社会の環境保全のための取組 （例：ゴミ拾い，敷地内緑化，景観の保護，里山の保全）	●５S（環境含む）パトロールによる監視と改善。 ●隣接公道のごみ拾い。 ●実績：5S パトロールを毎月実施して、継続的改善を進めた。 隣接公道のごみ拾い　１０月４日実施。 （小規模活動は毎月実施）
社員への環境教育や啓発活動の実施	●ISO14001 活動に基づく継続的改善。 環境委員会開催・各部展開（２回/年）。 ３月１１日、１２月３日 ・内部コミュニケーションの実施。 ・部署持ち回りで環境改善事例発表。 ●Technical audit の実施 ドイツ本社による安全衛生環境、他に関する内部監査 ３月１８日～３月２９日

（実績報告書）

<table>
<tr>
<td>その他（アピール事項など）</td>
<td>
●カーボンクレジットの購入。
●グリーン電力の購入。
●かすみがうらマラソン５km 地点の給水ボランティア活動参加

●省エネ法　事業者クラス分け評価制度で、2019 年より６年連続でＳクラス評価
<table>
<tr><th colspan="8">工場・事業場における省エネ法定期報告（2024年度提出分（2023年度実績））</th></tr>
<tr><td colspan="8">本資料について
・事業者クラス分け評価制度は、総合資源エネルギー調査会省エネルギー小委員会の取りまとめ（2015年8月28日）に沿って、省エネ優良事業者を公表することで事業者に自らの省エネ取組状況の客観的な認識を促すことを目的として実施しているものです。
総合資源エネルギー調査会省エネルギー小委員会の取りまとめ（2015年8月28日）
https://www.meti.go.jp/shingikai/enecho/shoene_shinene/sho_energy/20150828_report.html
・本資料は、エネルギーの使用の合理化等に関する法律（省エネ法）第15条第1項に基づいて2024年度に提出された2023年度実績の工場・事業場におけるエネルギー使用状況等に関する定期報告書について、2025年3月末時点で評価を行った結果を示したものであり、今後追加を行います。
・事業者クラス分け評価制度では、評価の結果として、以下①②のいずれかを満たす事業者を省エネ優良事業者（Sクラス）としています。
①定期報告書特定－第４表の記載に基づき、エネルギーの使用に係る原単位（エネルギー消費原単位）又は電気需要平準化原単位の５年度間平均原単位変化が１%以上の低減であること
②定期報告書特定－第６表の記載に基づき、ベンチマーク指標が目指すべき水準を達成しており、達成事業におけるエネルギーの使用量の割合が50%以上であること
・「省エネ評価」の欄は、事業者をSクラスと評価する場合に限り、「☆」を記載をするものです。
・「2024年度ベンチマーク達成によるS評価分野」の欄は、省エネ法ベンチマーク制度の対象となる事業者が上記②を満たす場合に限り、その達成した分野名を記載をするものです。なお、分類方法の違いにより、ベンチマーク制度の対象分類と産業標準分類（中分類）は一致しません。</td></tr>
<tr><td>標準産業分類　中分類
※本制度における評価は、特定事業者の工場・事業場におけるエネルギーの使用状況等に基づいた評価であり、必ずしも各業種におけるエネルギー使用状況等を反映したものとは限りません。</td><td>特定事業者番号</td><td>主たる事業所の所在地</td><td>事業者等名</td><td colspan="4">省エネ評価</td><td>2024年度ベンチマーク達成によるS評価分野</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td>2021年度</td><td>2022年度</td><td>2023年度</td><td>2024年度</td><td></td></tr>
<tr><td>25 はん用機械器具製造業</td><td>478131</td><td>茨城県</td><td>ボッシュ・レックスロス株式会社</td><td>☆</td><td>☆</td><td>☆</td><td>☆</td><td></td></tr>
</table>
https://www.enecho.meti.go.jp/category/saving_and_new/saving/enterprise/overview/institution/
</td>
</tr>
</table>

※取組の写真等があれば添付をしてください。

※環境報告書または CSR 報告書があれば添付をしてください。